

## 令和8年度事業計画について

### 事業運営方針

令和7年10月1日付で、岐阜観光コンベンション協会は、観光庁より「観光地域づくり法人（DMO）」の登録法人として登録されました。候補法人に登録されてから1年半、当協会の体制づくりを進めるとともに、地域の宿泊事業者や交通事業者、商工業事業者など、多様な関係者が参画する「未来の岐阜ツーリズム会議」及び専門部会を運営し、各種データを共有しながら観光地域づくりに向けた協議を行ってきたところです。

「体制づくり」としましては、令和6年度にDMO推進部を設置し、地域の多様な関係者の皆様との協議の場である「未来の岐阜ツーリズム会議」を、当協会が主導して開催するとともに、各種データを収集・分析し、市内の事業者様をはじめ市民の皆様に、ホームページ等を活用して共有する仕組みを構築してまいりました。また、当協会の役員体制の見直しにも取り組み、意思決定の迅速化やガバナンス強化を進めてきたところです。

これらのほか、「観光地域づくり」を進めるため、未来の岐阜ツーリズム会議において、令和8年度より導入される宿泊税を見据え、新たに取り組むべき施策の協議を重ねてまいりました。今後の取り組みの方向性として、「情報発信事業」「観光誘客促進事業」「MICE誘致促進事業」「観光DX促進事業」「既存の観光コンテンツのブラッシュアップと新たな観光コンテンツの開発」に注力していくことを地域の多様な関係者の皆様と共有したところであり、これらに加え、DMOとしての「組織強化」を進めてまいります。

令和8年度は、観光地経営の視点を取り入れ、観光による地域経済の活性化及び持続可能な観光地域づくりが進むよう、既存事業のブラッシュアップと新たな挑戦による観光振興に、積極的に取り組んでまいります。

### 令和8年度の重点事業

#### 【持続可能な観光地域づくりの推進】

##### ◆登録DMOとしての取り組み強化

- 観光地経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として「未来の岐阜ツーリズム会議」及びその専門部会である「インバウンド部会」「国内誘客部会」「MICE部会」での協議を主導し、観光による地域活性化を進める。

- DMOに求められる「観光地経営戦略」の策定を進めるとともに、地域の多様な関係者との協議の中で、インバウンド、国内誘客、MICEの個別戦略及びアクションプランを明確にしていく。

#### ◆データの収集・分析

- 訪日外国人観光入込客統計調査や人流データの収集・分析を継続し、訪日外国人観光客のさらなる誘客拡大を図る。
- 各種観光展等でのアンケート調査のほか、岐阜市来訪者観光アンケートを継続実施し、誘客に必要なデータを収集・分析するとともに、その結果に基づいた取り組みの方向性を示し、国内観光客の誘客拡大を図る。
- WEBサイトやSNSのアクセス数等の状況を分析し、情報発信力の強化を図る。

### 【ターゲットに対する施策の推進】

#### ◆インバウンド誘客

＜観光地域づくり法人形成・確立計画に記すターゲット＞

・日本の歴史・文化が大好きな訪日外国人旅行者

- 外国人に人気のWEBサイトやターゲット国のアカウントを有する企業等のSNSを活用し、台湾など東アジアを中心としたインバウンド誘客を進める。
- 韓国で開催される観光展に出展し、岐阜市のPRを実施するとともに主要な旅行会社へのセールスコールを実施し、韓国からの誘客拡大を図る。
- 国内に所在する訪日ランドオペレーターやDMCへのセールスコールを実施するとともに岐阜市へ招請し、直接岐阜市の観光素材や宿泊施設を紹介して岐阜市への誘客促進を図る。

#### ◆国内誘客

＜観光地域づくり法人形成・確立計画に記すターゲット＞

・本物志向で岐阜に興味を持つ首都圏の観光客  
・名古屋都市圏を中心としたアクティブな若年層

- 国内OTA（オンライン・トラベル・エージェンシー）やインフルエンサーを活用し、岐阜市の魅力発信を強化し、国内観光客の誘致を促進する。
- 観光DXを促進するため、デジタル観光マップの導入を進めるとともにデジタルマップを活用した市内周遊の促進を図る。
- 国内の旅行会社の担当者やメディア関係者を岐阜市へ招請し、岐阜市の観光素材や宿泊施設を紹介することで、岐阜市への訪問を含む旅行商品の造成や媒体での露出を促進し、岐阜市への観光誘客を図る。
- 国内で開催される観光展や商談会へ積極的に出展・参加するとともに首都圏及び名古屋都市圏の旅行会社へのセールスコールを実施し、岐阜市を訪れる日本人観光客の拡大を図る。

## ◆MICE誘致

＜観光地域づくり法人形成・確立計画に記すターゲット＞

### ・MICEに参加して岐阜市を訪れる団体

- シャトルバス運行補助金、エクスカーション利用促進補助金を新設し、岐阜市でのMICE開催を促進するとともにコンベンション主催者及び参加者の満足度向上を図る。
- 将来の国際会議等の主催者となりうる大学関係者等を対象としたセミナーを開催するほか、ユニークベニューやエクスカーション・コンテンツの開発及び磨き上げを継続し、経済波及効果の高いMICE誘致を進める。

## I 公益目的事業

### 1. コンベンション情報の収集、調査、分析事業 【予算額 763,000円】

#### 1) コンベンション情報の収集

##### ①首都圏での情報収集

- 首都圏に置かれている学会及び協会、各種団体の事務局等に当協会職員が出張して継続的営業活動を行うほか、より効率的な情報収集及びプロモーションを図るため、他都市ビューロー等と連携して営業活動を実施する。

##### ②広域的な情報収集

- 日本政府観光局（JNTO）や一般社団法人日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）、一般社団法人日本コンベンション協会（JCM A）等、コンベンション関連団体が主催する各種会議や勉強会、セミナー等（リモート開催を含む）に参加し、コンベンション情報の収集に努めるとともに業界内でのネットワークを構築する。
- 協会が賛助会員となっている各種協議会やその他MICE関連者が主催する講演会等に参加し、コンベンションに係る最新の情報収集を行う。

#### 2) コンベンション情報の調査、分析（763,000円）

- コンベンション誘致の基礎となるJCCB会議開催調査データ・ライブラリーやJNTO国際会議統計データ、コンベンション管理システム等を積極的に活用し、誘致に資する情報の収集・管理及びこれを活用した効率的な営業活動を実施する。

##### ※JNTO国際会議統計（データベース）の活用

過去に日本で開催された国際会議案件を抽出し、将来的に岐阜市誘致・開催の可能性ある案件をターゲット・コンベンションとして絞込み、理事（地元大学教授等）への継続的アプローチを展開する

- 各種商談会や加盟団体、コンベンション団体が有するリスト等を活用し、コンベンション開催主催者等へのアンケートを実施することで、主催者のニーズ等を調査するとともに、岐阜市で開催したMICE主催者等へのアンケート調査により、満足度や要望を把握し、今後の誘致・開催につなげる。

- 市内のMICE施設や宿泊施設と定期的に情報交換を行い、仮予約等の案件を確実な開催につなげるため、連携した誘致活動に取り組む。
- 「MICE予約成立件数」を集計し、先行受注状況を見極めるとともに将来的な誘致のための先行営業を展開する。

## 2. コンベンション振興に関する事業【予算額 5,317,000円】

### 1) 国内コンベンション主催者に対する誘致活動(2,597,000円)

#### ①定期的な誘致活動

##### ア 首都圏における誘致活動

- MICE誘致に資する各種イベント等に参加し、関係機関や各種団体との連携による誘致活動を実施する。
- 首都圏の学協会事務局やコンベンション企画運営会社(PCO)、旅行会社等を訪問し、情報収集や支援内容の周知等を図る。
- 日本地球惑星科学連合(幕張メッセ)、応用物理学会秋期学術講演会、国際MICEエキスポ(IIME2027)等首都圏で開催される誘致イベントを活用し、関係機関と連携して誘致活動を実施する。

##### イ 名古屋地区における誘致活動

- 名古屋地区のPCO、旅行会社、学協会事務局等を訪問し、情報収集や支援内容の周知等を図る。
- 名古屋大学、愛知医科大学等中部圏の大学への誘致活動を実施し、情報収集や支援内容の周知を図る。
- 長良川国際会議場等、市内のMICE施設に仮予約を入れた主催者等に対し、現地下見幹旋のサポート等、岐阜市開催決定に至るまでのフォローを徹底する。

##### ウ 岐阜地区での誘致活動

- 岐阜大学(医学部、工学部、応用生物科学部、グローバル推進機構等)や岐阜薬科大学、朝日大学(歯学部)を引き続き重点オーガナイザーと位置づけ、定期的に訪問し情報収集を行うとともに、MICEガイドブックを活用し、支援内容や手続き等の周知を図る。
- 全国大会開催の業界団体県支部等の地元窓口を対象に、関係機関や関係団体等と連携して誘致活動を実施する。

#### ②広域的な誘致活動

- 各種関係者と連携し、各種商談会を通じて岐阜市でのMICE開催・誘致を推進する。
- 地方7都市で構成する情報交換会に参画し、合同で主催する情報懇談会を通じて誘致活動を実施するとともに、7都市間で情報共有するデータベースを活用し、先行ターゲット営業を徹底する。

○情報交換会構成都市:(旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島)

- 地方都市コンベンション協議会に参画し、首都圏での合同ワークショップや

合同セールスに参加するほか、コンベンション情報共有システムの活用等を通じて学会・協会事務局関係者との関係強化を図り、コンベンション誘致を推進する。

○協議会構成地区：(新潟、郡山、宇都宮、松本、岐阜、びわこ、高松)

➤ J C M A等での活動を通じて、P C Oやその他M I C E関連パートナー企業とのネットワークを拡大し、岐阜市へのM I C E誘致を促進する。

### ③岐阜市M I C E誘致推進会議の実施 **重点事業**

➤会場施設、宿泊施設、P C O、運輸機関等のM I C E関係者や市内の大学関係者等を対象に、「岐阜市M I C E誘致推進会議」を開催し、国際会議を含めたM I C E誘致・開催のために必要なアクションプランやプロモーション活動の検討を行いながら、関係者間の更なる連携強化を図る。

### ④国内キーパーソン視察受け入れ事業

➤商談会やその他誘致活動等において、依頼のあったコンベンション主催者などの国内キーパーソンの視察に際して、各種手配や案内等の受入支援を行うことにより、岐阜市におけるコンベンションの開催促進を図る。

### ⑤岐阜大学との連携協定推進事業

➤ J N T Oが実施する「M I C Eアンバサダー」と連携し、国内外からのM I C E誘致を拡大する。

➤岐阜ジョイントディグリーシンポジウム（産官学連携セッション）に出展し、留学生を通じて岐阜市の魅力を世界に発信することで観光コンベンションの誘致を推進する。

➤要望に応じてインターンシップの受入れを行う等、更なる連携強化を図る。

## 2) 海外コンベンション主催者に対する誘致活動 (897,000円)

### ①国際会議の誘致推進 **重点事業**

➤ J N T Oと連携し、岐阜大学及び岐阜薬科大学等の将来の国際会議等誘致・開催の主催者となりうる教授、准教授、助教等を対象としたセミナーを開催する。

➤地球惑星科学連合大会、応用物理学会秋期学術講演会、I M E 2027等の展示会、商談会を活用し、国際会議主催者（キーパーソン）とのネットワーク拡大と先行需要ターゲット営業を展開する。

➤M I C Eタグライン（ロゴ・デザイン）を活用し、国際会議及び国内学会・学術会議、全国大会等の誘致を促進する。

➤観光庁実証事業「M I C E開催地としての魅力向上事業」の成果を活用し、岐阜市での国際会議誘致・開催を促進する。

### ② J N T O海外事務所等の活用による誘致活動

➤世界14ヵ所にある J N T O海外事務所や日本観光協会の海外事務所に対し、定期的に岐阜市のM I C E関連情報を提供し、国際M I C E誘致を推進する。

- ・ J N T O 海外事務所: ソウル、北京、上海、香港、バンコク、シンガポール、ジャカルタ、シドニー、ロンドン、フランクフルト、パリ、ニューヨーク、ロサンゼルス、トロント
- ・ 日本観光協会海外事務所: 台北

### ③ 応用物理学会秋季学術講演会 ( J S A P E X P O A u t u m n 2 0 2 6 ) への参加

- 北海道大学で開催予定の応用物理学会秋季学術講演会に出展し、関連分野教授とのネットワークを拡大し、国内・国際会議誘致を促進する。

### ④ 国際 M I C E エキスポにおける国際会議の誘致

- J C C B、J N T O が主催する国内最大規模の商談会「 I M E 2 0 2 7 」へ出展し、誘致活動と情報収集を実施する。

## 3) 会議、研修会 ( 2 2 3 , 0 0 0 円 )

### ① J C C B 総会、委員会活動や研修・セミナーへの参画

- J C C B 及び J C M A ネットワークを最大限に活用し、当協会の人材育成及び組織力強化及び国内他都市コンベンション協会との不断の連携、観光庁及び J N T O とのネットワークを形成して、地方都市 M I C E 振興の一翼を担っていく。

- ・ J C C B 及び J C M A 総会 ( 6 月 )
- ・ コンベンション・ビューロー部会 ( 1 月 )
- ・ J C M A 人材育成委員会活動 ( 年間 )
- ・ M I C E 関連担当者研修 ( 随時 )

### ② 中部コンベンション連絡協議会への参画

- 広域的なコンベンションの振興を図るため、中部地区 1 7 団体で構成される「中部コンベンション連絡協議会」の定期協議会に参加し、コンベンション情報収集及び意見交換を図る。

## 4) コンベンション誘致素材の活用や開発促進

### ① ユニークベニュー及びエクスカーション・コンテンツの開発及び活用 **重点事業**

- 国際 M I C E 誘致に重要な要素であるユニークベニュー及びエクスカーション・コンテンツの開発及び磨き上げを継続し、地域の魅力向上を図る。

※ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと

### ② プレ・ポストプログラムの開発及び実施

- コンベンション開催時のプレ・ポストプログラムの開発及び実施に向けた検討を継続的に行う。

※プレ・ポストプログラムとは、会議前後に開催される行事やイベントまたは自由行動としてのショッピングや娯楽等の活動のこと

## 5) 企業コンベンション関連事業 ( 1 , 6 0 0 , 0 0 0 円 )

### ① 世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会の運営

➤企業系ミーティング及びインセンティブ等の開催を支援するため「世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会」を運営し、MICE案件の支援や助成を行う。

- ・首都圏・東海・関西・北陸・静岡・長野地区等のPCOや旅行代理店等への訪問セールス
- ・岐阜市及び近郊の企業、大学、団体への訪問セールス
- ・「IME2027」での「企業内会議」、「報奨旅行」等の情報収集及び継続的な誘致活動
- ・首都圏・関西地区の旅行会社、PCOを対象とした招請事業（世界イベント村ぎふ施設見学、長良川河畔の協議会協力施設への宿泊、ぎふ長良川の鶴飼体験、観光施設見学など）

### 3. コンベンションの支援に関する事業【予算額 17,121,000円】

#### 1) コンベンション開催助成 (12,015,000円)

コンベンション振興基金を活用し、岐阜市で開催される各種コンベンションに対し、規模や参加者数に応じ、助成金の交付や開催準備資金の無利子融資を行う。

##### ①コンベンション開催助成金の交付

➤コンベンションの開催及び誘致を図るため、コンベンション開催主催者に対し助成金を交付する。  
(対象：岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

##### ②スポーツ大会開催助成金の交付

➤スポーツ大会の誘致拡大を図るため、スポーツ大会主催者に対し助成金を交付する。  
(対象：岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

##### ③小規模国際会議開催助成金の交付

➤小規模国際会議の開催及び誘致を図るため、コンベンション開催主催者に対し助成金を交付する。  
(対象：日本を含む2ヶ国以上、参加者100名未満)

##### ④無利子融資制度の運用

➤助成金交付対象のコンベンション・スポーツ大会主催者に対し、開催3年前から開催準備資金として、開催経費の10%以内100万円を限度に無利子融資を行う。

#### 2) 助成金の拡充 **重点事業** (3,000,000円)

##### ①シャトルバス運行補助金の交付

➤シャトルバス台数×5万円/台（最高限度額25万円）の助成を行う。

##### ②エクスカージョン利用促進補助金の交付

➤エクスカージョン実施費用の一部を20万円を上限として最大5団体を対象に助成を行う。

#### 3) コンベンション開催支援 (2,106,000円)

➤開催に関する相談及び開催に伴い必要なパンフレット等の支援を行う。

##### ①コンベンション主催者に対して

- ・パンフレット等の提供(主催者用)
- ・MICE誘致用プロモーション動画(日本の真ん中で話そう)の貸出し
- ・タクシー歓迎ステッカー掲示および共通チケット発行

- ・ J R 岐阜駅北口広場歓迎横断幕の掲出
- ・ 歓迎プラカードの貸出し
- ・ 土産品販売コーナーの出店案内取り次ぎ(場所: コンベンション会場等)
- ・ 法被の貸出し
- ・ コンベンション施設、宿泊施設、地元関係業者の紹介
- ・ アフターコンベンション同伴者プログラムへの協力
- ・ 観光ボランティア、通訳ボランティア等の紹介

#### ②コンベンション参加者に対して

- ・ 手提げバッグ及び簡易ビニールバックの提供
- ・ 文化観光施設割引入場券の提供
- ・ 観光パンフレットの提供（日本語版及び外国語版）

### 4. 機関紙「G I F U あんびしゃす」の発行 【予算額 925,000 円】

➤機関紙「G I F U あんびしゃす」を年2回発行し、コンベンション主催者等に対し、当協会の事業内容を紹介するとともに、観光情報・コンベンション情報を提供する。

- ・ 発行月：7月(Vol.75)、1月(Vol.76)
- ・ 発行部数：3,000部×2

### 5. 観光客の誘致及び宣伝事業 【予算額 53,419,000 円】

#### 1) 国内観光客の誘致 (23,620,000 円)

##### ①情報発信の強化 **重点事業**

➤岐阜市の認知度向上のため、各種媒体やインフルエンサーを活用した情報発信を実施し、国内からの誘客促進を図る。

ア WEBや旅行情報サイトを活用した情報発信

➤日本最大級の旅行予約サイト「じゃらんnet」に岐阜市の観光情報を掲載し、時節に応じた情報発信を実施して岐阜市の認知度を高め、誘客促進を図る。

イ インフルエンサーを活用した情報発信

➤WEB上で強い発信力を持つインフルエンサーを招請し、観光体験から感じた岐阜市の魅力を発信することで岐阜市の認知度を高め、誘客促進を図る。

##### ②受入環境の整備 **重点事業**

➤デジタル技術等を用いて観光DXを推進し、観光客の受入環境整備を進める。

ア デジタル観光マップの導入

➤WEBブラウザ上での位置情報や観光スポット、トイレ・駐車場の場所等の把握ができるデジタルマップを導入する。

➤岐阜市をモデルとしたアニメ「小市民シリーズ」を活用したスタンプラリーを開催し、回遊性の向上や誘客促進を図る。

#### イ 観光案内所の機能強化

➤ 岐阜城楽市の観光案内所内に、来訪者に対する観光情報や周辺情報の案内を行うAIチャットボットを活用した観光案内システムを導入する。

※観光目的、所要時間、移動手段に応じたAIによる観光モデルコースを提案し、回遊性の向上を図るとともに、利用ユーザー数、利用時間帯、利用者情報（性別、年齢割合）、質問ログ等のデータを取得することで、マーケティングデータの収集・分析を図る。

### ③首都圏からの誘客促進

➤ 「本物志向で岐阜に興味を持つ首都圏の観光客」をターゲットとし、日本遺産や「ぎふ長良川の鶺鴒」をフックとして国内全国からの観光客の誘致を進めるとともに、長良川温泉や岐阜大仏、クアオルト健康ウォーキングなど、多様な既存観光資源のブラッシュアップにより、新規観光客の満足度向上やリピーターの獲得を目指す。

#### ア 各種観光展等への出展

➤ 東京ビッグサイトで開催される日本最大級の観光イベント「ツーリズムEXPOジャパン2026」に出展し、首都圏の人々に対する誘客活動を実施する。

➤ 全国のお城好きや城郭ファンが集まる「お城EXPO2026」に出展し、岐阜城の魅力と日本遺産のストーリーや構成要素をPRするとともに、「岐阜城楽市」の最新情報を紹介し、誘客促進を図る。

➤ 首都圏で開催される観光物産展等に参画し、首都圏からの誘客を図る。

#### イ 商談会への参加

➤ 一般社団法人岐阜県観光連盟等が主催する商談会に参加し、首都圏の旅行会社等に対して岐阜市への誘客を促進する。

#### ウ 観光キャラバンの実施

➤ 市内の観光関連事業者と連携して首都圏の旅行会社等を訪問し、「岐阜城楽市」や鶺鴒オフ期のイベントである「ぎふ灯り物語」をPRするとともに、岐阜市の観光の目玉である「ぎふ長良川の鶺鴒」や「金華山からの夜景観賞」、「タマミヤ界限（居酒屋文化体験）」等、夜の観光コンテンツをPRし、岐阜市への誘客とともに、岐阜市での消費拡大を図る。

### ④名古屋都市圏からの誘客促進

➤ 岐阜市が推す「夜の観光コンテンツ（ナイトタイムエコノミー）」の各素材を活用し、「名古屋都市圏を中心としたアクティブな若年層」をターゲットとした取り組みを進める。

#### ア 各種観光展等への出展

➤ 名古屋市の中心街・栄で開催される観光に関連するイベント「トラベルランド2027」に出展し、名古屋都市圏からの誘客を図る。

➤ 名古屋を中心に、愛知県や岐阜県で開催されるイベントに出展し、岐阜市の観光の目玉である「ぎふ長良川の鶺鴒」、「タマミヤ界限」の居酒屋文化

体験や「ぎふ灯り物語」など夜の観光コンテンツを活用した誘客宣伝活動を行うとともに、「岐阜城楽市」のPRを実施する。

・岐阜県観光物産展など

#### イ 商談会への参加

➤一般社団法人岐阜県観光連盟等が主催する商談会に参加し、旅行会社等に対して名古屋都市圏からの誘客を促進する。

#### ウ 観光キャラバンの実施

➤報道各社や主要な旅行会社の商品造成部署を訪問し、「岐阜城楽市」をはじめ、「ぎふ長良川の鵜飼」・「長良川温泉」など岐阜市の代表的な観光コンテンツをPRするとともに「金華山からの夜景観賞」や「タマミヤ界限」を紹介し、岐阜市への誘客を図る。

➤名古屋・栄地下街にあるUR都市機構が運営する情報交流施設「まちのたね」を活用し、「ぎふ長良川の鵜飼」や「ぎふ灯り物語」などのパネルやポスター、パンフレット・チラシ類を展示・配架し、岐阜市への誘客宣伝活動を実施する。

#### エ 名古屋鉄道株式会社と連携したキャンペーン事業等の推進

➤「岐阜城楽市」や「柳ヶ瀬」など岐阜市の観光スポット及び商業スポットをめぐる「岐阜城下町きっぷ」を設定し、名古屋鉄道沿線からの誘客を図る。

➤「岐阜城楽市」への誘客を図るため、同施設を運営する名古屋鉄道グループ会社と連携し、専用WEBサイトや各種SNSを活用したPR活動を展開する。

➤名古屋鉄道とその沿線自治体、及び名古屋鉄道グループ各社とその関連する自治体などで構成される「C o - m a c h i 観光」プロジェクトに参画し、国内外を対象に展開される誘客促進事業への連携を図る。

### ⑤教育旅行の誘致活動

➤教育旅行の取り扱いを拡大するため、関東地区や関西地区の旅行会社（代理店）等に情報提供を行うとともに、市内の関係事業者と連携した誘致活動に加え、岐阜県と長良川流域の4市が連携する長良川流域観光推進協議会と連携した誘致活動を実施する。

### ⑥首都圏、名古屋都市圏以外の地域での誘客活動

➤首都圏や名古屋都市圏で開催される商談会や観光展のほか、大阪（関西圏）などで開催される商談会や観光物産展に参加し、旅行会社（代理店）や関西圏の人々に対する誘客宣伝活動を行う。

### ⑦スポーツ大会等の参加者に対する観光案内

➤高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンの参加者に対し、岐阜市の観光に関する各種案内をするとともに割引クーポン付きチラシ等を配布し、岐阜市内での観光推進及び消費拡大を図る。

## 2) 海外観光客の誘致 (17,532,000円)

### ①情報発信の強化 **重点事業**

➤海外へ岐阜市の観光情報を的確に伝えるため、各種媒体を活用した情報発信を実施し、海外からの誘客促進を図る。

#### ア SNSを活用した情報発信

➤東アジアにおいて情報発信力の強いアカウントを有する団体・企業を活用した情報発信を行う。

- ・中部国際空港：小紅書（RED）
- ・JR東海エージェンシー 他：Facebook、Instagram

#### イ WEBや旅行情報サイトを活用した情報発信

➤多言語旅行情報サイト「Good Luck Trip」に掲載した岐阜市の観光情報を最新情報に更新し、主に東アジアへ向けた情報発信を行う。

※日本語、英語、中国語（繁体字）、韓国語による記事を公開するとともにSNSや広告を活用した記事拡散を行う。

### ②受入環境の整備 **重点事業**

➤デジタル技術等を用いて観光分野のDX化を推進し、多言語対応の強化をはじめとする受入環境を整備する。

#### ア デジタル観光マップの導入（再掲）

➤WEBブラウザ上での位置情報や観光スポット、トイレ・駐車場の場所等の把握ができるデジタルマップを導入する。

#### イ AIを活用した観光案内システムの導入（再掲）

➤岐阜城楽市の観光案内所内に、来訪者に対する観光情報や周辺情報の案内を行うAIチャットボットを活用した観光案内システムを導入する。

#### ウ 観光人材の育成

➤訪日外国人観光客の増加を見据え、外国語を話すことができ、岐阜市の観光に精通した観光ガイドを育成する。

### ③海外旅行博、商談会、セミナー等への参加 **重点事業**

➤韓国で開催される旅行博に出展し、岐阜市の魅力を訴求するとともに主要な旅行会社へのセールスコールを実施し、韓国からの誘客促進を図る。

- ・第41回ソウル国際旅行フェア（SITF）

※韓国最大の国際旅行見本市で今年が41回目の開催。BtoB、BtoC双方のプロモーションが可能。例年40～50か国が参加し、旅行相談や旅行商品の販売、韓国国内旅行の説明会など、有益な情報交換の場となっている。

※ソウル市内の主要な旅行会社へセールスコールを実施し、岐阜市の観光の魅力を直接アピールするとともに岐阜市への送客を要請する。

➤JNTO主催の台湾で開催されるインセンティブ旅行商談会に参加し、岐阜市へのインセンティブ旅行誘致を図る。

- ・JNTOインセンティブ旅行商談会

➤岐阜県観光連盟等が主催し、海外で開催される観光セミナー及び商談会に参加し、海外の旅行事業関係者に直接岐阜市の魅力をPRするとともに主要な

旅行社へのセールスコールを実施し、一般募集团体・インセンティブ団体等の誘致を図る。

- ・岐阜県海外現地観光セミナー・商談会、セールスコール事業

#### ④国内で開催される各種インバウンド関連商談会等への参加

➤国内で開催される訪日インバウンド関連の各種商談会に積極的に参加し、訪日旅行手配会社（ランドオペレーター／DMC）等を対象に岐阜市の魅力のPRを実施する。

- ・岐阜県インバウンド商談会（主催：岐阜県）
- ・ビジットジャパントラベル&MICEマート2027（主催：JNTO）
- ・AISO商談会（主催：一般社団法人アジアインバウンド観光振興会）
- ・ビジネスマッチング商談会（主催：中央日本総合観光機構）
- ・JNTOインバウンド市場商談会（主催：JNTO）
- ・JNTO個別相談会（主催：JNTO）

#### ⑤外国人観光客の誘致活動の推進 **重点事業**

➤関係する観光関連団体・事業者と連携し、国内の訪日旅行手配会社（ランドオペレーター／DMC）等を招請し、1,300年以上の歴史を擁し、鶺鴒観覧船市営100周年を迎える「ぎふ長良川の鶺鴒」や冬のイベント「ぎふ灯り物語」を中心とした観光素材や醤油や味噌などの発酵ツーリズムに繋がる体験コンテンツを実際に体感してもらうことで、岐阜市の観光の魅力をより身近に感じ取ってもらい、訪日外国人観光客の誘客を促進する。

- ・国内ランドオペレーターの招請（鶺鴒シーズン/鶺鴒オフシーズンの2回/年）

### 3) 鶺鴒を支援する各種事業 (2,130,000円)

- 「岐阜市鶺鴒観覧船市営100周年」を見据え、国内外の観光展や商談会等の機会を捉え、「ぎふ長良川の鶺鴒」への誘客活動を行う。
- 令和8年度より新たに就航する“新高級観覧船”の利用促進を図るため、旅行代理店への積極的なPRや情報提供を通じて、旅行商品化に向けた取り組みを推進する。
- メディア各社に対して「ぎふ長良川の鶺鴒」をはじめとする観光素材をPRし、各社の紙面に記事として掲載を要請し、誘客に繋げる。
- 岐阜長良川温泉旅館協同組合や観光関連団体・事業者と協力して、鶺鴒の視察や研修を実施するとともに、岐阜市の観光資源やコンベンション施設等を紹介し誘客促進を図る。

- ・メディア・エージェント（一部ランドオペレーターを含む）の招請

### 4) 観光地域づくり法人の体制整備

-マーケティング調査及びその結果を活用した観光誘客への対応- (6,137,000円)

#### ①地域の多様な関係者との合意形成 **重点事業**

➤未来の岐阜ツーリズム会議（地域の観光関連事業者や交通事業者、地域の商工団体、各種協議会等と合意形成や調整を行う場）を定期的で開催し、岐阜市への観光誘客、観光消費額の拡大に向けた協議を実施する。

- 未来の岐阜ツーリズム会議に設置した3つの専門部会（国内誘客部会、インバウンド部会、MICE部会）において、岐阜市への誘客に必要な取り組みを協議するとともに、地域一体となった取り組みを進める。

## ②各種マーケティングの実施 **重点事業**

### ア 国内観光客誘致のためのマーケティング

- 人流データの収集・分析（おでかけウォッチャー）

※ブログウォッチャーが保有する月間3,000万人（国内在住者）の位置情報データを活用し、来訪者の来訪スポット、発地、属性、周遊、旅程、滞在時間を分析する。

- 岐阜市来訪者調査

※WEBアンケートフォームの作成と、回答画面に遷移するための二次元コードを添付したチラシを制作し、市内の観光施設や宿泊施設等に配布して掲示する。回答者には、抽選でプレゼントを送付する。DMOのKPIとして設定した指標を計測するほか、収集したデータを分析し、国内誘客に向けた戦略策定のための基礎データとする。

### イ インバウンド誘客のためのマーケティング

- 人流データの収集・分析（中央日本データプラットフォーム）

※訪日外国人向け経路検索・多言語観光案内アプリ「Japan Travel by NAVITIME」から利用者の同意の元取得したインバウンドGPSデータを活用し、国籍別の訪問エリア、都道府県／市区町村別滞在者数、前後滞在地、周遊ルートなどを分析する。

- 岐阜市訪日外国人観光入込客統計調査

※市内に滞在する訪日外国人にヒアリング調査を行い、消費額、立ち寄り地点など、観光入込客統計に寄与するデータを収集整理し、月別・日帰り・宿泊別、国籍別等の推計を行う。

### ウ 各種マーケティング調査

- 岐阜市来訪者に対し、アンケート調査をはじめとした各種マーケティング調査を実施し、岐阜市の観光戦略策定に向けたマーケティングデータの収集・分析を行う。

## ③登録DMOの更新登録にかかる基礎的な研修の受講

- 「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン」（令和7年3月25日一部改正）に規定される基礎的な研修を受講する。（経営者層、中核人材、実務担当者）

## 5) 新たな着地型旅行商品の造成(4,000,000円)

- 新たな着地型旅行商品を造成し、宿泊者の増加と観光消費の拡大を図る。

## 6. 鶺鴒等への招請事業【予算額 578,000円】

- 国内外のコンベンション主催者や観光関係者を「ぎふ長良川の鶺鴒」に招待し、コンベンション施設や観光スポット等のPRによる誘致活動を実施する。

- ・鶺鴒開き招待 5月11日
- ・コンベンション主催者・観光関係者招待 随時

## 7. 誘致資料・宣伝物等作成、広告掲出事業【予算額 16,173,000円】

### ①観光パンフレット・ポスターの作成・発行

- 日本語版及び多言語版の観光ガイドマップ・観光パンフレットを整備し、誘客活動に活用する。
- 「岐阜市鵜飼観覧船市営100周年」を国内外にアピールできる観光ポスターを作成する。
- 電子媒体での観光ガイドマップ・観光パンフレット（デジタル版）の整備を進め、ホームページ等で活用する。

### ②歓迎看板の掲出

- JR岐阜駅構内に観光歓迎看板を掲出し、国内外からの観光客へのおもてなしを図る。

### ③バスボディを活用した観光宣伝（岐阜バス高速線へのラッピング広告掲出）

- 岐阜バス高速線を活用した誘客宣伝を実施する。

### ④新たなノベルティグッズ等の作成、配布

- 地域一体となった観光誘客に活用するノベルティを作成する。

## 8. 行事等の開催、協賛事業【予算額 3,281,000円】

主な観光関連事業およびイベント

- ・道三まつり・道三公追悼式（4月4・5日）
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン、楽市楽座（4月25・26日）
- ・岐阜城パノラマ夜景（耐震化工事のため、G/Wなどに期間限定）
- ・鵜飼安全祈願祭・長良川鵜飼開き（5月11日）
- ・長良川まつり・鮎供養（7月16日）
- ・ぎふ長良川花火大会（8月8日（予定））
- ・鵜供養（10月18日）
- ・ぎふ信長まつり・信長公追悼式（11月7日・8日）
- ・鵜飼乗船者プレゼント（5万人目）
- ・池ノ上みそぎ祭（12月12日）
- ・ぎふ灯り物語（令和9年1月）
- ・玉性院節分つり込み祭（令和9年2月上旬）
- ・梅まつり（令和9年3月上旬）

## 9. ホームページ等による情報提供 **重点事業**【予算額 517,000円】

- 岐阜市で行われるイベント等の情報を集約し、ホームページのほか、FacebookやInstagramなどのSNSを活用し、岐阜市への来訪意欲を高める情報提供を促進する。

## 10. 「ぎふ長良川メイツ」の派遣・活用【予算額 1,969,000円】

- 岐阜の観光宣伝及び都市のイメージアップを図るため、3名の「ぎふ長良川メイツ」を各種イベント・事業に派遣し、観光宣伝を行うほか、SNSを活用した情報発信を行う。（第11期生／委嘱期間：令和7～8年度）

- メイツの委嘱期間が令和8年度で満了することから、令和9年度を活動始期とするメイツを募集・選考する。

#### 11. 岐阜市観光フォトコンテスト 【予算額 926,000円】

- 「岐阜市鵜飼観覧船市営100周年」を活用し、「ぎふ長良川の鵜飼」を積極的にPRするため、鵜飼等をテーマにしたフォトコンテストを実施する。

※昨年度同様、写真作品での応募に加え、インスタグラムを利用した応募も受け付け、フォロワー数の増大を図るとともに、岐阜市の新たな魅力を発掘する。

#### 12. 近隣自治体や観光団体等と連携した観光推進事業 【予算額 260,000円】

- 岐阜県や（一社）岐阜県観光連盟、（一社）中央日本総合観光機構等と連携し、広域的な観光PR、誘客宣伝を行う。
- 長良川流域観光推進協議会の活動と連携し、長良川流域を一つの観光エリアとして、広域的な観光PR活動、誘客促進活動を行う。
- ぎふ歴史遺産活用推進協議会の活動と連携し、岐阜市のPR活動を行う。

#### 13. ホスピタリティを醸成するための講座・セミナーの実施事業

【予算額 838,000円】

##### 1) ホスピタリティ講演会の開催

- 岐阜市民や市内の事業者を対象に、観光やコンベンションで岐阜市を訪れる方を温かくお迎えする「おもてなしの心」を醸成するため、ホスピタリティ講演会を開催する。

・日 時：令和9年2月（予定）

#### 14. 観光情報の収集・活用事業

- 岐阜市周辺地域の観光情報や、岐阜市で開催されるイベント等の情報を収集・整理し活用する。また、新しい観光資源の発掘や観光ルートの研究、産業観光や体験観光に関する情報収集を行う。

#### 15. 観光施設等運営事業 【予算額 16,707,000円】

##### 1) 岐阜市観光案内所

- 各種観光情報の発信及び観光案内サービスの一層の充実に努め、県都のゲートウェイにふさわしい岐阜市観光案内所の運営管理を行うとともに、来訪者に喜ばれる各種サービスを常に心掛けるとともに、更なるサービスの向上を図る。
- 日本政府観光局・JNTO認定外国人案内所（カテゴリー2）として、多様な外国人観光客にも丁寧な対応を心掛けるよう日頃からの管理・指導を行う。

## 2) 岐阜城楽市観光案内所 【予算額 1,700,000 円】

- 「岐阜城楽市」内の観光案内所の運営管理を行い、岐阜公園来園者の市内周遊及び滞在時間の延長を図るため、各種の観光情報等を発信する。

## II 収益事業

### 1. 企画旅行 【予算額 18,265,000 円】

#### 1) 募集型企画旅行（鵜飼観覧船事業）（18,265,000 円）

- 鵜飼観覧船乗船客数の増加を図るため、鵜飼観覧船乗船料と弁当をセットにした鵜飼パック商品（おまかせパック・おまかせパックデラックス）を販売する。（設定日：開幕中の特定日を除く火曜日から金曜日）
- 高級鵜飼観覧船を利用したより上質なサービスを提供する鵜飼パック商品（おまかせパック・プレミアム（仮称））を造成し、「ぎふ長良川の鵜飼」に高付加価値な旅行を求める富裕層への需要を取り込む。（設定日：鵜飼期間中の不定日（月2本程度）の開催を予定）

#### 2) 受注型企画旅行

- 岐阜市や観光関係団体が企画立案するプランを旅行商品化し、全国の旅行社に販売促進する。

### 2. 手配旅行

- 国内外の旅行会社・旅行社より受ける問い合わせに応じ、岐阜エリアに関する各種手配（ランド手配）業務を受注し、国内外の旅行業社の代理店としての役割を担うとともに、誘客促進を図る。

## III その他の事業

### 1. 救急救命講座の開催 【予算額 6,000 円】

- コンベンション施設や宿泊施設等の賛助会員を対象に、AEDの取り扱いや心肺蘇生法等の救急救命講習会を実施する。

### 2. 観光コンベンション功労団体・功労者、優良従業員の表彰

【予算額 237,000 円】

- コンベンション及び観光事業の発展と振興に尽力し、その功績が特に顕著であった者や団体並びに賛助会員の優良従業員を表彰する。

- ・日 時：令和9年2月（予定）
- ・被表彰者：功労団体、功労者、優良従業員